（管理番号：　　　　　　　　）

様式1

**「きぼう」有償利用制度**

**（第64/65次長期滞在JAXA宇宙飛行士向けの船内被服の搭載機会）**

**利用申請書**

 　　　年 　　月 　　日

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構

有人宇宙技術部門　宇宙飛行士・運用管制ユニットJAXA搭載品担当宛

実施責任者の属する機関・法人・団体

所 在 地 ：

組 織 名 ： 　　　　　　　　　　　　　 　　印

実施責任者

部 署 名 ：

職 名 ：

 ：　　　　　　　　　　　　　 　　　　印

電話番号 ：

FAX ：

e-mail ：

標題の制度に関し、別紙のとおり利用申請いたします。

以　上

別紙

きぼう有償利用制度　利用申込書

（第64/65次長期滞在宇宙飛行士向けの船内被服の搭載機会の利用に係る詳細情報）

　下欄の各項目に御記入ください（補足資料があれば添付してください。）。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No. | 項目名 | 記入欄 |
| Ⅰ．基本情報 |
| 1 | ミッション名 |  |
| 2 | ミッション内容・利用目的(\*1) |  |
| 3 | 利用シナリオ | 「被服の打上げ」のみの場合記載は不要です。有償利用で打ち上げた被服を着用した宇宙飛行士に何か作業させることを希望する場合は、具体的に何をするか。何時間の作業となるか。」を記載ください。 |
|  | 搭載被服の品目と枚数 | □半袖Tシャツ（　　枚）　　□半袖ポロシャツ（　　枚）□半ズボン（　　枚）　　　　　□長ズボン（　　枚）□セーター（　　枚）　　　　　□靴下（　　足）□下着（　　枚）□運動用上衣（　　枚）　　　□運動用下衣（　　枚）□運動用靴下（　　足）□運動靴（　足）　　　　　　　□自転車用靴（　　足） |
| 4 | 搭載被服をこれから開発する場合、その開発状況 | （スケジュールを併せて添付ください） |
| 5 | 搭載被服をこれから開発する場合、その開発資金計画 | （可能な範囲で記載ください） |
| 6 | 搭載被服の国内開発体制及び開発場所 |  |
| 7 | 開発体制における海外の関係者の有無 | □有（海外関係者の国籍、所属及び人数を記載又は添付ください）□無 |
| 8 | 有償利用の実施体制 | （JAXAと有償利用契約を締結する契約先を記載ください） |
| 9 | 有償利用の実施体制における海外の関係者の有無 | □有（海外関係者の国籍、所属及び人数を記載又は添付ください）□無 |
| 10 | 料金の支払い | □前金払い□分割払い（分割の理由及び希望する分割方式を記載ください） |
| 11 | 支払金の準備状況 |  |
| Ⅱ．技術情報 |
| 1 | 被服寸法（打上げ・回収） | （寸法が分かるデザイン画を併せて添付ください） |
| 2 | 被服重量（打上げ・回収） |  |
| 3 | 利用場所 | I 3でシナリオを記載した場合のみ（想定する利用場所、機器を記載ください）・「きぼう」船内・船外・利用したいシステム機器、実験機器 |
|  | 安全性情報 | 接着剤、塗料等の量や素材によってオフガス試験が必要になる場合があります。 |
| 6 | JAXA引渡し時期 | □2019年6月□2019年9月 |
| 7 | 梱包要求 | ジッパー付きビニール袋などに他の被服と同梱します。特殊梱包が必要な場合は利用者で準備いただきますが、搭載可否の検討、安全審査が必要となりますため、その際はご相談ください。 |
| Ⅲ．官辺手続き |
| 1 | 輸出管理体制（海外関係者が関与する場合） | □有（管理体制の説明、及びCISTECの検索結果を添付ください）□無（海外関係者の関与なし） |
| Ⅳ．その他 |
| 1 | 機構側に提供しておきたいその他の情報 |  |

実施責任者による記載内容の表明及び保証

　私、　　　　　　　　　　は、上記の情報が事実と相違ないこと、また、所属法人が下記の利

　　　　 （氏名自署）用者の資格(\*2)を満足していることを表明及び保証いたします。

\*1 案件の主たる目的、実施内容又は方法等が、以下の忌避事項に該当すると機構が認める案件は、実施いたしませんので、予め御承知おきください。

(1)公序良俗に反すると認められるもの

(2)宇宙基本法（平成20年5月28日法律第43号）第２条の宇宙の平和的利用に関する基本理念に反するもの

(3)政治又は宗教活動を目的とするもの又は内容であるもの

(4)条約、法律、法律に基づく命令、条例、規則その他制限に違反するもの

(5)賭博・ギャンブル等射幸心を煽るもの又はそれらに類するもの

(6)商業活動において、消費者等に損害を与える恐れのあるもの又は暴利をむさぼる恐れのあるもの

(7)その他、機構が不適切と判断したもの

また、日本人宇宙飛行士向け被服の搭載機会は限りがあることから、複数の利用提案があった場合で、搭載枚数を上回る場合やご利用枚数の調整をいただく場合等は、広告宣伝以外の新たな価値を提案する利用、特に地上課題解決に貢献するものや軌道上での着心地を地上の製品開発に活用いただくものを優先させていただきます。

\*2 利用者の資格

　1　利用者は、以下の条件を満たす必要があります。

(1)日本法に基づき適法かつ有効に設立され、かつ存続する法人であること

(2)「きぼう」を利用した研究開発等を履行するために必要な技術的能力及び経済的能力を有し、かつ活動の実態があること

　2　利用者は、前項の条件を満たしても、以下の欠格事由に該当すると機構が認める者からの依頼は受託いたしませんので、予めご承知おきください。

(1)民事再生法及び会社更生法による再生・更生手続中の者。破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始若しくは特別清算開始その他これに類する法的整理手続開始の申立てがある者、その資産について仮差押え、保全差押え若しくは差押えの申立て又は公租公課の滞納処分を受けている者、その他信用状態の著しい悪化を生じている者

(2)協力案件の内容に関し、法令違反、知的財産権等の権利侵害、又は契約上の義務違反がある者、また、第三者からかかる違反等の申告を受けている者

(3)反社会的勢力である者、反社会的勢力との間に過去・現在又は直接・間接を問わず、取引、金銭の支払い、便益の供与その他一切の関係又は交流がある者、また、反社会的勢力に属する者又は反社会的勢力との交流を持っている者が役員に選任され、従業員として雇用され又は経営に関与している事実がある者

(4)解散の決議、事業の廃止、事業の譲渡、事業の停止その他の事由により、契約の履行が著しく困難になったと見込まれる者

(5)入札参加資格（全省庁統一資格）を有する場合は、機構による競争参加資格の停止を受けている者

(6)政治活動又は宗教的活動、その他特定の思想・信条を標ぼうし、その普及又は実現を目的とする活動を行っている者

(7) 「きぼう」を利用した研究開発業務等を実施する上で、利用者が海外の法人・団体又は個人と、共同研究契約等の協力関係にある場合、それらの者からの委託等を受けて実施する場合、又はそれらの者へ活動の一部を委託等する場合は、次の条件に該当する者

ア　海外の法人・団体又は個人が、安全保障貿易管理に関する法令等に基づく国連武器禁輸国・地域に該当する国・地域の者

イ　安全保障貿易管理に関する法令等に基づき、機構の技術情報の提供ができない者

(8)機構との過去の契約関係又は協力案件で、契約条件の違反、機構への不当な要求、根拠のない裁判上の係争等を行った者

(9)その他、機構が不適切と判断した者

（申請情報の管理について）

　申請いただいた情報は、機構のきぼう民間有償利用審査委員会の関係者に限り取扱うこととし、同関係者以外の第三者に開示する場合は、事前に機構より申請者に通知し、了承をいただいた上で開示することといたします。

以　上